

症例から考える

～特定行為に潜むリスク構造とヒューマンファクター～

その判断、本当に安全ですか？

特定行為の実践に潜む「ヒューマンエラー」に気づき、安全文化を創る！

日時 2027年1月23日（土）13:00～17:00

会場 WEB開催（Zoomミーティング）

対象 特定行為研修修了者

定員 28名（7名×4グループ）

参加費 会員・会員病院職員 16,500円
非会員（上記以外） 27,500円（いずれも税込）

募集期限 2026年12月25日（金）

特定行為研修修了者が約1万4千人に達した今、実践の現場に潜むリスクに向き合う時です。医療安全の視点から症例を題材に「なぜ起きたか」を掘り下げ、SBARを用いた医師への報告スキルと再発防止策を、グループワークで実践的に学びます。

第1部

リスク構造と ヒューマンファクター

- 特定行為実践に潜むリスク
- 状況認識と認知バイアス
- 医療安全文化の醸成

松村 由美 氏

（京大医学部附属病院 医療安全管理部）

第2部

推論Q スペシャル版 ～医師への報告～



- リアル症例の臨床推論
- どの段階で医師に報告？
- 最適解を全員で探る

薬師寺 泰匡 氏

司会進行：辻本 雄大 氏

第3部

SBAR グループワーク演習

- 根本原因分析（RCA）
- SBARによる情報伝達
- 施設持ち帰り改善策

ファシリテーター

塚原・辻本・林・三山 各氏

プログラム

13:00-13:05	[開会]	開会・オリエンテーション 辻本 雄大 氏（クリケア訪問看護ステーション 共同代表）
13:05-13:10	[挨拶]	特定行為実践のさらなる活動推進に向けて 中尾 一久（公益社団法人 全日本病院協会 常任理事）
13:10-13:30	[講義]	特定行為に潜むリスク構造とヒューマンファクター 松村 由美 氏（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）
13:30-14:30	[演習①]	推論Q スペシャル版「医師への報告の最適解について考えてみよう」 出題：薬師寺 泰匡 氏（医療法人薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院 院長） 司会進行：辻本 雄大 氏
14:40-16:00	[演習②]	特定行為が医療事故に繋がらないために（Zoomグループワーク） ファシリテーター：塚原 大輔 氏（株式会社キュアメド）、辻本 雄大 氏、林 尚三氏（公益社団法人有隣厚生会富士病院）、三山 麻弓氏（福岡県済生会福岡総合病院）
16:10-17:00	[発表・質疑]	全体発表・コメント・質疑応答、修了証ならびにアンケートの案内

※本講習を修了した参加者に対して「修了証書」を交付いたします。
※参加費お振込み後の返金はいたしませんので予めご了承ください。
※事前に開催案内に記載の「オンライン講習会お申し込み時の注意」のご確認をお願いいたします。
※領収書、修了証書は研修終了後に郵送にてお送りいたします。

参加申込



開催案内



各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 神 野 正 博
看護師特定行為研修委員会
委員長 中 尾 一 久

**2026 年度 看護師特定行為研修修了者のためのフォローアップ講習（オンライン）
～症例から考える 特定行為に潜むリスク構造とヒューマンファクター～
開催のご案内**

平素は、当協会の活動につきまして、ご協力とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

2014 年 6 月に成立した医療介護総合確保推進法により、保健師助産師看護師法の一部が改正され、2015 年 10 月から特定行為に係る看護師の研修制度が施行されました。本制度は、看護師が手順書により行う特定行為を標準化することにより、今後の在宅医療等を支えていく看護師を計画的に養成していくことを目的としております。

制度成立から約 10 年が経過し、特定行為研修修了者は 2025 年 9 月時点で 13,887 名となり、直近 1 年は 2,446 名増加と急激に研修修了者の人数は増えており、組織定着化支援の施行などの修了者活躍支援のフェーズに入っています。

本研修「症例から考える 特定行為に潜むリスク構造とヒューマンファクター」では、前半の医療安全に係る講義と「推論 Q」で提示された症例を題材に、特定行為実施過程で発生しうるヒューマンファクター関連のインシデントについて検討します。どの段階でどのように医師へ報告するかを鍵とし、SBAR 等の情報伝達フレームを照合しながら、その後の Zoom ブレイクアウトルームによるグループワークで再発防止策検討、各施設へ持ち帰れる改善アクションをまとめます。本研修を通じ、リスク感度の高い判断と安全文化を特定行為研修修了看護師が身につけることを目指します。

関係各位の皆様方におかれましては、是非ともご参加をご検討いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

開 催 要 領

1. 主 催：公益社団法人 全日本病院協会
2. 日 時：2027 年 1 月 23 日（土）13：00～17：00
3. 参加方法：WEB（Zoom）
※Zoom ブレイクアウトルーム使用によるグループワーク演習あり
4. 対 象 者：特定行為研修を修了した看護師
※当協会が過去に主催した「看護師特定行為研修指導者講習会」受講者の所属施設、当協会
会員病院のうち指定研修機関となっている施設の職員を優先いたします。
5. 参 加 費：会員及び会員病院職員 15,000 円（税込 16,500 円）／名
非会員（上記以外） 25,000 円（税込 27,500 円）／名
6. 定 員：28 名（7 名×4 グループ）
7. 募集期限：2026 年 12 月 25 日（金）（定員に達し次第、締切となります）

8. 修了証書：本講習を修了した参加者に対して「修了証書」を交付いたします。

9. プログラム：(予定・一部変更の可能性あり)

司会：クリケア訪問看護ステーション 共同代表 辻本 雄大

開始	終了	内容・講師 (敬称略)
13:00	13:05	開会・オリエンテーション クリケア訪問看護ステーション 共同代表 辻本 雄大
13:05	13:10	【挨拶】 特定行為実践のさらなる活動推進に向けて 公益社団法人 全日本病院協会 常任理事 看護師特定行為研修委員委員会 委員長 中尾 一久
13:10	13:30	【講義】 特定行為に潜むリスク構造とヒューマンファクター 京都大学医学部附属病院 医療安全管理部 松村 由美
13:30	14:30	【演習①】 組織定着支援ライブ (Zoom ミーティング) 「推論Q スペシャル版 医師への報告の最適解について考えてみよう」 医療法人薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院 院長 薬師寺 泰匡
14:30	14:40	休憩
14:40	16:00	【演習②】 特定行為が医療事故に繋がらないために (Zoom プレイクアウトルーム) Step0 : グループ分け、自己紹介 Step1 : 事例患者に生じている問題の分析 Step2 : 根本原因分析と改善策 Step3 : SBAR 検討 Step4 : グループ内相互評価 【ファシリテーター】 塚原 大輔 (株式会社キュアメド)、辻本 雄大 (クリケア訪問看護ステーション)、林 尚三 (公益社団法人有隣厚生会富士病院)、三山 麻弓 (福岡県済生会福岡総合病院)
16:00	16:10	休憩
16:10	17:00	全体発表・コメント・質疑応答、修了証並びにアンケートの案内

10. 申込方法：右記QRコードまたは当協会 HP (<https://www.ajha.or.jp/seminar/>) よりお申込みください。お申込み後 1 週間以内にメールでご連絡いたします。

11. その他：※参加申込の際にお送りいただいた個人情報 は適切に処理し、本講習の目的以外には使用いたしません。

※参加費お振込み後の返金はいたしませんので予めご了承ください。

※事前に別紙「オンライン講習会お申し込み時の注意」のご確認をお願いいたします。

※領収書、修了証書は研修終了後に郵送にてお送りいたします。

12. お問い合わせ：(公社)全日本病院協会事務局 (看護師特定行為研修指導者講習会 担当)

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11 階

Email : tokuteikoui@ajha.or.jp

QR コード



オンライン講習会お申し込み時の注意

お申し込み時の登録情報について

- ・当日のログイン情報や緊急連絡先等は、電子メールにてご連絡します。また当日不測の事態への対応は主に携帯電話を使用します。事務担当者ではなく**参加者ご自身の携帯電話と電子メールアドレス**をご登録ください。
- ・オンラインでグループ分け（ブレイクアウト）を致します。**メールアドレスはZoom ログイン時に登録しているものが必要**です。違うアドレスではグループ分けができませんので、仕事用と個人用など複数のアドレスを使い分けておられる方は特にご注意ください。

当日使用するものについて

- ・安定したインターネット接続がされているパソコン（必須 **有線 LAN 推奨**）
- ・カメラとマイク（PC に内蔵されていない場合は外付けを用意してください）
- ・携帯電話
※不測の事態への対応は個別に携帯電話で行います。手の届くところに準備しておいてください。
- ・配付資料
※お申し込み時に登録されたアドレスに研修開始 1 週間前を目途にメールでお送りいたします。

Zoom について

- ①ブレイクアウトセッション機能を使用したグループワークを実施するため Zoom ミーティングを使用します。サインアップ（無料登録）を済ませておく必要があります。受講申し込み時はサインアップに用いたメールアドレスをご登録ください。
- ②講習会の参加前に Zoom のバージョンアップデートを済ませておいてください。
- ③グループワークの際の「名札代わり」となりますので、Zoom の「氏名の変更」を事前に済ませておいてください。Zoom の名前は、「名・姓」の順番で表示されますので、「名」に姓を、「姓」に名を漢字でご記入ください。
例 名：山田、姓：花子
- ④接続テストは 1 月 20 日（水）、21 日（木）、両日とも 18:00～21:00 で実施いたします。その際にはカメラ、音声、チャット機能の確認をし、緊急時の連絡方法（携帯電話等）をお知らせします。
※当日のグループワークをスムーズに行うため、接続テストには必ずご参加ください。
※接続テストはオペレーターとの対面になります。
- ⑤今後の講習会の改善資料としますので講習会は録画致します。ご了承ください。

Google スライドについて

- ①オンライン共有が容易で、リアルタイムで複数人が同時に編集することが可能なため、Google スライドを使用します。以下の URL を参考に事前に使い方を学習しておいてください。
- ②今回のグループ作業に関しては Google アカウントがなくても構いません。
●参考 URL：【完全版】「パワポは、もういらない」速効理解！【Google スライド使い方講座】
<https://www.youtube.com/watch?v=-WWw2LNRGHY>
※約 45 分の動画ですが、グループワークに関しては、「3. メニュー項目（9:09～16:43）」、「4. ツールバー機能（16:44～27:04）」の視聴で十分です。